

癌化学療法輸液約束処方 胃25

癌種 胃癌（切除不能進行・再発、2次治療）

レジメン名 nab-PTX + RAM

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1クール期間
サイラムザ	ラムシルマブ	Rmab	8mg/kg	div	60分	DAY1、15	28日間
アブラキサン	アルブミン懸濁型パクリタキセル	nab-PTX	100mg/m ²	div	30分	DAY1,8,15	

[DAY1,15]

- ① NS 50ml+デキサート 1V + ポララミン 1A / 15分 ☆デキサートは別のシリンジで
- ② NS 50ml / 15分
- ③ NS 250ml+ **サイラムザ** _____ mg / 60分 ☆フィルター使用
- ④ NS 100ml / 10分
- Rp4終了後側管から開始 ⑤ NS 50 ml / 5分
- ⑥ NS 50 ml + **アブラキサン** _____ mg / 30分 ★フィルター不可
- ⑦ NS 50 ml / 5分

[DAY8]

- ① NS 50ml+デキサート 1V / 15分
- ② NS 50 ml / 15分
- ③ NS 50 ml + **アブラキサン** _____ mg / 30分 ★フィルター不可
- ④ NS 50 ml / 5分

<備考>

サイラムザ投与時

- ① インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用すること。
- ② G1～2のinfusion reaction発現時は、アセトアミノフェン、デキサメタゾン、H1ブロッカーなどの前投薬を強化する。
- ③ 手術予定の場合または創傷治癒してない場合は投与中断する。術後28日以内、CVポート留置7日以内は慎重投与。

アブラキサン投与時

- ① 無菌調製時および投与時は必ず **製造番号を確認**する(血液製剤のため)。
- ② **化学療法および血液製剤使用の患者同意書**をとる。
- ③ 点滴ルートは**ポリ塩化ビニル(PVC)フリー以外でも投与可能**。
- ④ インラインフィルター(0.2μm)は**使用しない**。
- ⑤ 最終濃度: 5mg/mlに調製すること。他剤との配合は不可。

H30.7.20作成